



2022年11月14日

各位

会社名 株式会社アウトソーシング
 代表者名 代表取締役会長兼社長 土井 春彦
 (コード番号: 2427 東証プライム)
 問合せ先 取締役 梅原 正嗣
 経営管理本部 管掌
 電話 03-3286-4888 (代表)

連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年2月18日に公表いたしました2022年12月期(2022年1月1日～2022年12月31日)の連結業績予想及び配当予想を修正することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2022年12月期連結業績予想数値の修正

(1) 2022年12月期連結業績予想数値の修正(2022年1月1日～2022年12月31日)

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的 1株当たり 当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A) (2022年2月18日発表)	695,000	32,000	29,600	19,300	18,500	146.93
今回修正予想(B)	686,000	22,000	17,000	9,000	9,000	71.46
増減額(B-A)	▲9,000	▲10,000	▲12,600	▲10,300	▲9,500	
増減率(%)	▲1.3%	▲31.3%	▲42.6%	▲53.4%	▲51.4%	
(ご参考)前期実績 (2021年12月期)	569,325	23,925	11,742	2,018	664	5.27

(注) 企業結合に係る暫定的な会計処理の確定に伴い、2021年12月期の連結財務諸表を遡及修正しております。

(2) 修正の理由

2022年12月期の連結業績につきましては、2022年2月18日に公表いたしました前回予想を下回る見込みとなりました。

売上収益につきましては、前回予想を90億円下回る見通しであります。これまで供給制限の影響を受けた国内事業の下振れを海外事業が補っており、通期では、国内のショート205億円(技術系▲65億円、製造系▲95億円、サービス系▲45億円)が、好調な海外の上振れ115億円(技術系+112億円、製造及びサービス系+3億円)により緩和されると予想しております。国内の製造系とサービス系においては、主に供給制限の影響によって伸び悩み、技術系においては、各産業での採用活動が復活して採用競争が激化しており、前回予想を下回る見込みとなりました。

営業利益につきましては、前回予想を100億円下回る見通しであります。これまで国内外の技術系事業が国内外の製造系及びサービス系事業の下振れを補っており、通期では、製造系及びサービス系のショート99.5億円(国内製造系▲29億円、国内サービス系▲17億円、海外▲53.5億円)が技術系の上振れ9.5億円やその他の上振れ1.5億円により緩和されるも、調整額の増加▲11.5億円が加わると予想しております。事業面で

は、売上ショートに伴う粗利減のほか、原燃料高による粗利率悪化、インフレ等による販管費の増加または高騰継続が見込まれます。加えて、前回予想に織り込まれていなかった要因、具体的には、減損損失（約 28 億円）のほか、チリにおける資産の保守的な費用処理（約 7 億円）などが生じており、前回予想を大きく下回る見込みとなりました。

税引前利益、当期利益、親会社の所有者に帰属する当期利益につきましては、主に営業利益が前回見通しを大きく下回ることを主要因として、それぞれ前回予想を大きく下回る見通しであります。加えて、2022 年 1 月にオランダ OTTO グループの残余株式早期買収の契約を締結し、計上済のプットオプション負債と残余株式買収額の差額を金融費用として約 25 億円計上しております。前回予想に織り込まれていなかったこの一過性の金融費用と減損損失は、税金計算には加味されず、税引前利益以下の各利益を同額押し下げる大きな影響を及ぼしました。

2. 配当予想数値の修正

(1) 修正の内容

	年間配当金				
	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
前回発表予想 (2022 年 2 月 18 日発表)	—	0.00	—	45.00	45.00
今回修正予想	—	—	—	22.00	22.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (2021 年 12 月期)	—	0.00	—	31.00	31.00

(2) 修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を経営上の重要課題と認識しており、利益の一部を再投資に向けて業容の拡大を図りつつ、株主の皆様への利益還元の充実及び株主層の拡大を図るため、連結配当性向を原則 30%としております。

2022 年 12 月期の期末配当予想については、1 株当たり 45 円と予想しておりましたが、上記の業績予想の修正に伴い、配当性向 30%を踏まえ、1 株当たり 22 円といたします。

<見通しに関する注意事項>

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以 上